

# 令和5年度 学校関係者評価報告書

(評価対象期間 令和4年度)

令和5年11月

岐阜県立衛生専門学校

## 1 学校関係者評価の実施及び公表

学校関係者評価の実施については、令和5年9月に第1回学校関係者評価委員会を開催し、本校の「令和4年度自己評価報告書」について説明し、委員による審議を経て、評価と助言をいただきました。その後、評価結果、委員の助言等をもとに本校の今後の取り組みを検討し、報告書(案)としてまとめ、令和5年11月の第2回学校関係者委員会において承認いただいています。

報告書は、令和5年12月に本校ホームページで公表します。

## 2 学校関係者評価委員

仲 宗 根 歩 氏 岐阜県歯科医師会 理事  
青 木 京 子 氏 岐阜県看護協会 会長  
中 川 敬 三 氏 岐阜県教育委員会 教育総務課 教育次長  
加 藤 直 子 氏 岐阜県健康福祉部 医療福祉連携推進課 看護対策監  
藤 井 重 子 氏 卒業生  
矢 部 友 美 氏 卒業生

## 3 評価結果

### 1) 評価項目ごとの評価点

評価項目	評価点
1 学校経営	4.8
2 学科運営	4.4
3 入学・卒業対策	4.1
4 学生生活への支援	4.0
5 教職員の育成	4.5
6 管理運営・財政	4.0
7 施設設備	3.4
8 社会貢献・地域活動	3.5

※評価点： よい…5、ややよい…4、普通…3、やや不十分…2、不十分…1

### 2) 評価項目ごとの評価・提言及び今後の手立て

別紙のとおり

### 3) 総評

委員による全8項目の評価の平均値は、4.1点(5段階評価)で、総合的には「ややよい」と評価された。また、評価点は昨年度と比較して0.1点高くなった。

「1 学校経営」、「3 入学・卒業対策」、「5 教職員の育成」、「8 社会貢献・地域活動」の4項目で昨年度の評価を上回り、中でも「1 学校運営」、「5 教職員の育成」は、4.5以上の評価となった。

「1 学校経営」では、組織目標が職員に十分周知され、課題解決に向けた取り組みがなされていること、また、「5 教職員の育成」では、積極的な研修参加や教員間での授業参観の実施、研究への取り組みがなされたことが高い評価につながった。

「3 入学・卒業対策」は、昨年度より0.3点高くなった。入学生確保にあたり、コロナ禍にあっても様々な事業を計画し、新たな広報活動に取り組んだこと、また、卒業生の県内就業率が高い割合を維持できていることが評価された。ただ、入学生確保は、定員数を下回る状況に変わりはないため、引き続き確保のための対策を工夫し実施していく必要がある。「8 社会貢献・地域活動」は、評価点はやや低いが、地元情報誌に学校PRを掲載した新たな取り組みが評価された。

「2 学科運営」、「6 管理運営・財政」は昨年度と同じ評価点であった。「2 学科運営」は、4.4点で、各学科、具体的な運営計画を立て、その実施と課題改善への取り組みが評価された。「6 管理運営・財政」は、コロナ禍で制限のある中、内容を変更して防災訓練等の学校行事を実施したことや、限られた予算の中で、学生の要望や学習の優先度を考慮して備品等の修繕、更新を進めたことが評価された。

一方、「4 学生生活への支援」、「7 施設設備」は、昨年度と比較して評価が低くなった。

「4 学生生活への支援」は、教職員間が連携して支援していることが評価されたが、「こころの相談室」の実施体制について、学生が気兼ねなく相談できるようにすべきとの助言があった。今年度からは申込方法を変更する等、改善をすすめている。「7 施設設備」は、3.4点と最も低い評価となった。施設の老朽化等に速やかに対応できていないことが理由である。設備等の状況を定期的に確認し、安全を第一優先に改善に努めなければならない。

今回の評価及び助言を踏まえ、改善すべきことは早期に検討し、今年度中の課題解決、対応を目指す。また、中長期的な取り組みを要する事項については、計画的にすすめ、引き続き、教育活動及び学校運営の質の保証と向上に取り組んでいく。